

## ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2004年5月18日

### 2004年5月16日現在:

過去1週間のワシントン東部の気象概況は、散発的に降雨と平年より低目の気温にて推移した。ECの最高気温は68~72度F、最低気温は35~39度Fであり平均気温は平年を3~6度F下回った。SE地区の平均気温は平年を4~6度F下回り、最高気温は72~76度Fであった。1週間の降水量はECでは0.00~0.38 (Ritzville)、SEでは0.22~0.33インチであった。Whitman郡のシーズン降水量は平年の96%であるが、他の地区は平年の50~60%である。

Adams郡の冬小麦は降雨のお蔭で前週より改善した。同郡では葉を喰害するタイプのSawfly (ハバチ) の存在が報告された。Lincoln郡では降雨は極めてスポッテイーであり、場所によって1インチを記録したのに隣の圃場はゼロと言う状態が見られた。とは云え土壌水分は増え、冬並びに春小麦共に作柄は改善した。Whitman郡では低温と降雨が小麦の状態を改善した。一方一部では霜害が出た模様である。

5月1日付けUSDA発表冬小麦生産量予想では、ワシントン州の冬小麦の単位収量は63.0ブッシェル/エーカーで昨年の65.0ブッシェルの実績を下回った。作付面積も減少したことより、2004年産生産量予想は107, 100, 000ブッシェルで昨年の91.5%となっている。詳細は別表の通り。

### 土壌水分及び灌漑用水：5月16日現在

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	8	39	52	1
Subsoil (%)	5	23	67	5
Irrigation Water (%)	0	8	92	0

### 小麦生育状況：5月16日現在

	This Week	Last Week	Last Year	5-Year Ave.
Winter wheat Headed (%)	10	7	10	8
Spring wheat Emerged (%)	96	91	88	88
Headed (%)	1	0	0	1

### 小麦作柄状況：5月16日現在

	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter wheat Dry Land (%)	2	8	34	51	5
Winter wheat Irrigated (%)	0	0	7	93	0
Spring wheat Dry Land (%)	0	5	50	40	5
Spring wheat Irrigated (%)	0	0	17	83	0

Source : Washington Agricultural Statistics Service, USDA

2004年5月1日付けUSDA発表冬小麦生産量予想：

Year	Harvested Area 1,000 acres		Yield Bu/acre		Production 1,000 bushels		
	2003	2004	2003	2004	2002	2003	2004
Washington	1,800	1,700	65.0	63.0	104,400	117,000	107,100
U. S.	36,541	35,082	46.7	44.2	1,137,001	1,707,069	1,550,395

2004年3月USDA発表の小麦作付面積予報：

	Area Planted (1,000 acres)			
	2002	2003	2004	2004/2003
Winter wheat	1,850	1,850	1,800	97%
Spring wheat	600	550	480	87%
State Total	2,450	2,400	2,280	95%

当該作柄・気象レポートに関するご質問は下記にお願い致します。

小川正晃：<mailto:ogawa.max@omicnet.com>